

開講年度	令和 7 年度		開講課程	博士前期課程
授業名	Academic English			
開講キャンパス	紀三井寺・伏虎		教室	基礎教育棟 3 階講義室 2 中講義室 3 0 4
科目区分	ベーシック科目		配当年次	1 年次
必修・選択の別	必修		単位	1 単位
対象学生	－		使用言語	日本語・英語
キーワード	Reading、Composition、Grammar、Writing			
担当教員 （下線：科目責任者）	医	教授 廣田麻子		
	薬	准教授 辻早代加、准教授 朱 姝		
授業の概要	本講義では課題考察の基盤となる英語力（英語論文の読み方・書き方、学会等でのプレゼン方法など）を養うとともに、英語での研究発表、英語論文による成果の発信等に必要な能力を育てる。			
到達目標	□課題考察の基盤となる英語論文による基礎的な受信・発信方法及び文法知識を修得する。 □英文学術レポートの書き方の基礎を理解する。			
授業計画	1． 2． 英語論文文法の基礎知識（辻早代加／2 回） 【10/24 6限・7限】 英語論文における基礎的な文法知識を修得する。 3． 4． 英語論文の書き方（基礎）（朱 姝／2 回） 【10/31 6限・7限】 英語論文の書き方について基礎的なことを学ぶ。 5． 6． 基礎的な英語論文の読み方（廣田麻子／2 回） 【11/20 6限・7限】 英語論文の読み方を教授する。 7． 8． 英語の成り立ち（廣田麻子／2 回） 【11/27 6限・7限】 英語という言葉の成り立ちについて解説する。			
授業の方法・形態	講義を中心とする。 遠隔会議システムを利用した同時配信を行う。			
使用するメディア	パワーポイント等によるスライド資料を使用する。			
成績評価の基準	授業への取組20%（発問に対する応答や発言内容、主体的・積極的な受講姿勢）及びレポート80%によりS（90点以上）、A（80～89点）、B（70～79点）、C（60～69点）、D（59点以下）の 5 段階で評価し、C以上を合格とする。			
授業時間外の学修に関する指示	教科書・参考書が指定されている場合は予習を行うとともに、各回終了後には復習を行うこと。そのほか、各担当教員の指示に従うこと。			
オフィスアワー（学生からの質問事項等への対応）	担当教員により異なるため、希望する場合はメール又は電話により予約すること。			
教科書・参考書	【教科書】特に指定しないが、担当者が作成した資料を配布する。 【参考書】授業計画 5～8 「講義録医学英語Ⅱ：科学英語への扉」 編集：Neill L. Kennedy 菱田 治子 出版社：Medical View			